

3 医療サービスの向上に向けた取組

資料1 頁番号	項目	評価			
		前回		今回	
		病院	審議会	病院	審議会
(1) 急性期病院としての機能充実					
p 3	① がん医療の充実	3	B	3	B
p 5	② 救急医療の充実	2	C	2	B
p 7	③ 質の高い医療を提供するための体制・設備の整備	3	B	3	B
(2) 地域医療への貢献					
p 9	① 地域の医療機関などとの機能分担・連携強化	4	B	4	B
p 10	② 地域包括ケアシステムの構築を念頭に置いた取組	3	B	3	B
p 11	③ 地域の中核病院としての貢献	4	B	4	A
p 13	④ 地域に不足する医療機能への対応	3	B	2	C
p 14	⑤ 生涯教育の充実	3	B	3	B
(3) 患者サービスの向上					
p 15	① 職員への意識啓発	3	B	3	B
p 16	② 適切な情報発信	3	B	3	B
p 17	③ 療養環境の改善	3	B	3	B
(4) 危機管理体制の充実					
p 18	① 災害時医療への対応	3	B	3	B
(5) 職員の意識改革と組織変革					
p 19	① 職員のアクティビティとモチベーション向上	3	B	3	B
p 20	② 組織の活性化	3	B	3	B

4 経営の健全化に向けた取組

資料1 頁番号	項目	評価			
		前回		今回	
		病院	審議会	病院	審議会
(1) 病床稼働率の向上					
p 21	① 地域の医療機関などとの連携強化による医療機能の利用促進	2	C	2	C
p 22	② 一般病棟の効率的な利用	2	C	2	D
p 23	③ 地域包括ケア病棟の利用促進	2	C	2	C
(2) 診療単価の増加					
p 24	① 適切な診療報酬の確保	3	B	3	B
(3) 費用の適正化					
p 26	① 診療材料費の適正化	3	B	3	B
p 27	② 後発医薬品の積極的な利用	3	B	3	B
p 28	③ 給与費対医業収益比率の改善	3	C	2	C

◆評価の方法

<中央病院の自己評価の評価基準>

評価	内 容
5	計画を大幅に上回っている
4	計画を上回っている
3	計画どおりである
2	計画を下回っている
1	計画を大幅に下回っている

<審議会の評価の評価基準>

評価	内 容
A	計画に対して具体的に取組んでおり、顕著な成果が認められる
B	計画に対して具体的に取組んでおり、成果が認められる
C	計画に対する取組はあるものの、十分な成果が現れていない
D	計画に対する取組が不十分である